



あいあい

あらかわシルバーだより

編集・発行：公益社団法人

荒川区シルバー人材センター

〒116-0012 荒川区東尾久4-32-7

TEL 03-3810-1141

FAX 03-3810-5750

ホームページ <http://www.arakawa-sc.or.jp/>

平成27年10月9日(金) 開催 安全大会

増え続ける傷害事故をなくすため、当センターとしては、初めてとなる安全大会を開催しました。今後は、毎年10月を「安全月間」とし、就業現場の安全確認、聞き取り調査を重点的に行い、自転車利用のルールとあわせ、事故ゼロを目指します。

大会はまず、委員長に合せた安全宣言の唱和の後、植木、自転車、学校の各職群班が登壇し、安全の誓いを宣言。続いて「転倒予防と高齢者の生活安全について」の講義があり、荒川区の大松職員が高齢化と健康に関わる様々なデータを紹介し、



転倒予防体操の必要性を説明されました。その後、荒川ころばん体操とセラバン体操が行われ、散会。100名を超える参加者が、安全への思いを新たにするとともに、安全大会となりました。



会員さん紹介コーナー



高仲 絹さん (たかなか きみ)

73歳(東尾久在住)

シルバー会員歴11年、主に筆耕(表彰状等の作成)をされています。本業は書道家で、9歳から始めて64年と言うベテランの方です。

趣味は俳句、短歌、水墨画で、書道と同様に芸術に通じるからだそうです。筆耕の仕事は、2008年の洞爺湖サミット開催の際に、名簿や挨拶文等の依頼を受けたことがきっかけとのことでした。



「作品と共に」



大森 益子さん (おおもり よしこ)

68歳(東尾久在住)

シルバー会員歴10年、児童通学案内等業務に就業中。

趣味は銭湯巡りで、これまで

に荒川区内で29か所、文京区で1か所を利用し、これからも続けていくとのこと。きっかけは内風呂が壊れてしまい、銭湯に行きはじめて、その魅力に惹かれたそうです。また、手編みのストレッチ編みも2年前から習っています。



「手編みの作品」

第15回会員文化祭

(11月29日・30日、12月1日)

「趣味の作品展」へ出展する作品を募集します。写真、絵画、書、陶芸、手芸など、日頃の成果をご披露ください。事務局までどうぞ!

!!! 1日サロンも同時開催中!!!



理事会だより

平成27年度第7回定例理事会
(10月21日開催)

新たな23名の入会者と女性会員の拡大と就業の開拓並びに、活動の充実を図るため、「女性会員拡大委員会設置要綱」が審議されました。

また、「会員文化祭」の活性化に向けた運営方針等が検討されました。9月分の事業実績は、前年度同月と比較し、4.3%減少です。



職場訪問

町屋駅周辺を担当する自転車等放置防止啓発指導員さん

9月25日雨が降る中、リーダーの北岡さん(就業5年目)と佐藤さん(就業1年目)にお話しを伺いました。今回重点的に伺うテーマは【就業場所へは、自転車を利用せず、徒歩で現場まで集合していること】についてです。

「会員の自転車利用時の事故が多くなっています。そこで就業仲間と話し合いを持ち、健康の増進と併せて事故に遭遇しないよう、徒歩で集合することにしました。遠方の方もいますので、現状はまだ半数の人数ですが、近い将来、全員が徒歩で集合してもらえるよう思っています。」

次に、お仕事について皆様が心掛けていることを伺いました。

- ・駐輪マナーの悪い自転車運転者へやさしく指導を行う。
- ・就業場所が500mと広範囲なので、会員の健康と体調の把握を行う。
- ・公共施設への道案内を適切に行う。

啓発指導員さんの目標が「安全は皆の願い」ということが良く分かった職場訪問でした。

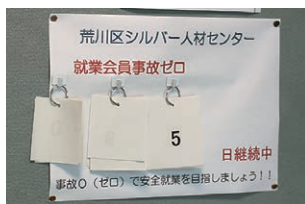


掲示板設置!!

センターからの情報発信を行っています。



会員の連続無事故記録板掲示!!



無事故記録更新へ。

図書コーナー開設!!

センター1階に開設しました。



自衛消防訓練

10月23日(金)大地震の発生を想定した自衛消防訓練が実施され、尾久消防署の指導の下、避難訓練や消火・通報訓練などが行われました。有事の際、生かしたいものです。



編集会員コラム

区役所前庭の風景(荒川区立荒川公園)

紅葉も間もなくかな? 公園では午後の日差しを受けて、熟年と思える人たちが縁台ならぬベンチ将棋に興じています。池のほとりでは釣りを楽しむ名人達。「釣れた! キャッチ&リリース」喧騒をよそに独特の時が流れています。区内では数少ない、まとまった緑のエリア、オープンな空間として大切にしたいものです。MS

